

風光



保育新制度実施に向け、名古屋市と懇談してきました

保育協議会
めいほく分会 薄 美穂子

4月4日、保育協役員と書記局で、新年度の挨拶を兼ねた、名古屋市保育企画室との懇談を行いました。

保育企画室からは室長をはじめ、新しい係長、新制度への移行に当たって新たに配置された主査の方が2名の参加でした。懇談は事前にお渡ししていた「子ども・子育て支援新制度に係る要望書」について回答をいただき、こちらの要望を訴える形で行いました。



度には控えても未だはつきりしていないことも多く、懇談時にも「公定価格がまだ決まっていないうのでなんとも言えない」という回答が多くありました。

その中で、新制度の中での大な懸案事項のひとつが「保育時間認定」です。短時間認定(8時間)の子どもであっても、保護者の勤務時間の関係で夜間保育の利用が必要な家庭などは、午前中の活動に参加できないなどの心配があります。名古屋市の回答では「保育園ごとにコアとなる時間(主活動など)、子ども達が揃う時間帯)を決める」ということで、「そこからはみ出だした部分は自己負担になるだろう」という発言がありました。私たちが心配してきたように「父母の負担が増え、ひいてはどの子どもにも平等な保育を保障することができなくなる」という状況が目前にせまっている、と感じました。

また、小規模保育事業では現在の名古屋市の独自事業のグループ型家庭保育室から移行する形で、B型(有資格保育士は半分以上)を基本にしていこうということが言われました。

小規模保育や新制度での家庭的保育においても、どの子ども

差なく保育を受けられるようにすることが「自治体の責任」と訴え、最低でもA型(全員が保育士)にする必要があります。国からはA・B・C型全てを整備することを示されていますが、C型などは有資格保育士がいなくてもいいなど、子どもの安全、命を守るという視点から不安があります。市としては現行の家庭保育室を基準にした

と言いつつも、厳しい状況です。全ての子どもたちが格差なく、良質な保育を受けられるようにするために、何度でも訴えていく必要があると思います。国の動きがはつきりしない中で、6月の予定だった新制度に係る条例の制定も9月の名古屋市議会になる見通しです。保育協としては、今回の要望書ではつきりと回答がなかったことを含め、改めて24条1項の自治体の保育実施責任についてなどを重点項目に、7月31日の市交渉に向けて準備を進めています。

各分会でも、現場の実態、子ども達の最善の利益を守る視点から、市交渉に向けての討議を始めていってほしいと思います。また、新制度は市町村単位で定められるので、愛知県下、岐阜・三重の各自治体の動きも注視しつつ、要請など必要な運動を進めていきたいと思います。

執行委員になって1年目。毎回の会議は内容が盛り沢山で資料も厚い。進行のスピードは早く、57歳の私は遅れをとらないように必死で目を走らせています。

「風の音」

自己紹介をします。私は長崎生まれで、父は石の貨幣のあるヤップ島へ戦争に行きました。足に銃弾を受けましたが、すぐ弾を取ってもらい痕跡が残る程度で済みました。日本へ帰る船の中でマリリアの高熱にうなされていたそうです。母は長崎に原爆が落とされた時、島原半島で畑仕事をしていて、空がピカッと光ったのを覚えていました。その後結婚して父は炭鉱で働き、6人の子供が生まれましたが2人は病死しました。落盤事故もある中、時代は石油産業に移っていき閉山となりました。小学校2年生だった私は、蒸気機関車に乗って愛知県に来て、国の用意した雇用促進住宅(2DK)に住むことになりました。パチンコとお酒の好きだった父は50歳で病気で亡くなり、私は働きながら高校、大学へと行きました。母は、今90歳で元気に暮らしています。半世紀生きてきた私の中には、多くの歴史があります。無事に生まれ、生きてこられたことに感謝しつつ、同時に自分の役割について考えています。平和の大切さ、医療の充実、教育費の軽減などを声上げて行動していくこと、また若い人に伝えていくことだと思えます。だから、年長者なりの執行委員の活動をしていこうと思っています。「給食至勤務18年目」

愛労連「最賃生活体験者」の声

現在（H26年5月時点）愛知・岐阜・三重の最低賃金は時給724円〜780円です。

これではフルタイムで働いても、月の収入は12万程度。これで本当に「健康で文化的な最低限度の生活」をおくることができるのでしょうか？それを確かめる「最賃生活体験」に今年は福保労から二人がチャレンジしました。

自分の生活を振り返ってみて

めいほく分会 小倉唯

今回初めての最賃体験をさせてもらいました。今まで家計簿が続いたことがなかったので、これを機に自分のお金の使い道を把握したいなと思いました。

また最賃体験ということで、自分の中で『節約月間』と決めて取り組むことにしました。仕事帰りにつつい寄ってしまうコンビニや週末の飲み会の頻度を少なくしてみたり、自分なりに「節約できたかな？」と思っただけでした。

しかしいざ振り返ってみると最賃での生活はできず、大きくはみ出してしまいました！

『節約する！』と決めて、やりたいこともいくつか我慢していても最賃では難しかったです。私は実家で暮らしているので、

家賃や光熱費、食費（外食以外）は、家にいくらか入れている以外はかかりません。それでも最賃では自分の「したい！」と思うこともできないことが、今回の体験を通して分かりました。そんなに警沢は言いませんが、自分のしたいことをして、自分らしく生活していく当り前のことができるだけの賃金を要求していきたいと思いました！

最賃1000円でもギリギリ

書記局分会 近藤順子



提示された額は112,120円から家賃47,000円を差し引いた65,120円。「これで1ヶ月生活しろってーできる訳ないじゃない！」と思って始めた最賃生活。3日目に毎月の固定経費の支払を済ませると残高わずか25,888円。まだ25日も残っているのに…。気分が悪くなり意欲も気力もうせて寝てしまったが、実生活だったら不安でとても寝れやしないだろう。

食材は友人たちのカンパに助けられ、一番安いイオン系列店の閉店間際の値下げ商品を買って節約し、集会の後のビールはジンジャーで我慢して、飲み会

も外食もできるだけ断り、映画は1回だけ交通費のかからない近所の映画館で観て、喫茶店で飲んでいたコーヒーをマックの100円コーヒーに変えて…と頑張っても節約できないものがある。医療費は眼科と外科で1500円の出費。結婚祝いや香典もいった。ガソリン代に携帯料金、PC関連の費用…11日目に赤字に転落。結果、4,434円の赤字で最賃生活は終わりました。

食べたいもの、買いたいもの、やりたい事をガマンして、遊びの誘いも断って節約しても4万円の赤字。車やPC、スマホなどは持たないとしても25,000円程度の赤字となる。

結局、今の最賃で暮らすこととすれば、社会との関りも持たず、友人・親戚との付き合いもやめ、趣味も娯楽もあきらめ、働いているとき以外は家でじっとしているしかない。だからみんな残業やって、パートのかけ持ちしてなんとか暮らしている。これが、経済大国・日本でフルタイムで働いた結果、得られる賃金とは、まったく心ざけています！

最賃を1,000円に上げて38,720円増えるだけなのでギリギリリットと。最賃1,200円でプラス73,920円。このくらいは最低必要だと思っただが、いかがでしょうか？

「私たちは3・11を忘れない」

あすキャン14（明日を灯すキャンドルプロジェクト）にご参加いただきありがとうございます。東北の震災・原発事故が起こって3年がたちました。

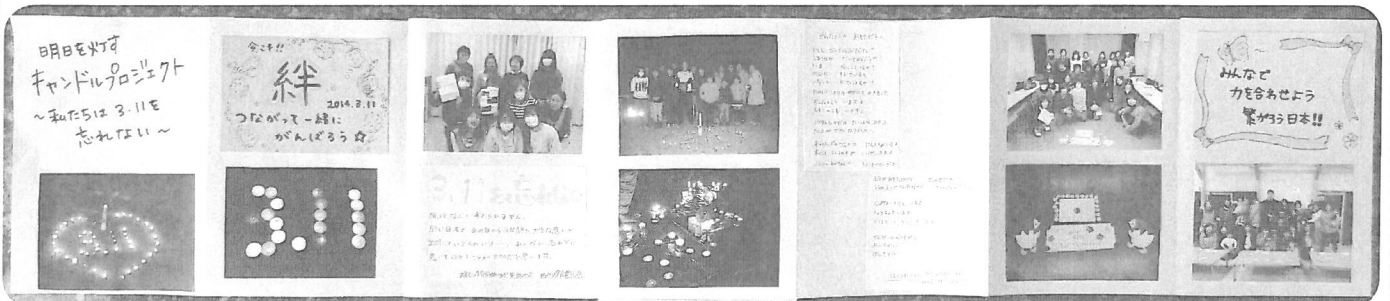
3年たっても現地では震災前に戻っていないところがたくさんあります。仮設住宅に住んでいる人たちがたくさんいます。しかし、日々の忙しさの中であの地震の事を忘れつつもありません。私たちは「あの出来事を忘れないで欲しい、たくさんの方が亡くなられたことに思いをはせて欲しい」そんな思いであすキャンを取り組んできました。

今回は、各分会での取り組みにしたので「園の保護者や子ども達ともあすキャンやったよ」との声もあり、組合員だけでなく人にも伝えることができ嬉しく思っています。

また、これだけで終わってしまうのではなく、現地を訪れたり、物資販売、カンパなど息の長い支援を行っていきたいなとも考えています。

今、あすキャンの小幡さんのつながりで宮城の作業所から支援の物資販売として「かりんとう」を取り寄せています。

1日でも早く、震災前のような生活ができるように、皆さんからも多くの力を貸してください。今後とも、よろしくお願ひします。



各分会・職場から届いた写真とメッセージをつなげ、1つのタペストリーにして、被災地に送り届けます。

大好きな東海地方本部のみなさんへ みなと福祉会分会 河辺恵

この度、業務の都合で4月末に組合を卒業することになりました。「東海のみなさんに思いを伝えてほしい」と原稿依頼があったので、みなさんへのお礼も込めて書かせていただきます。私にとって組合は、「なくてはならないもの」であり、「とても大切なもの」です。22歳で就職してすぐ、管理職以外の全職員で分会を立ち上げました。その当時、法人で一つだけの職場だったこともあり、「当たり

前」のスタートでした。ただ、うちの分会も職場が一つ増え、二つ増えていく中では、全職員が組合に入るといのは難しく拡大が進みませんでした。初めのころの団体交渉では、分会員が4人くらいに、理事側が2、3人で、まだ若かった私は、発言する時には声が震え涙ぐんでしまうこともありました。その頃の団交では、勝ち取るというよりは、怒りや思いを伝えるといった感じでした。分会長になってからの団交では、提案された回答内容のどこで妥結したら良

いか迷いました。もちろん一人で決める訳ではないのですが、分会の代表となって決めて伝えていくのは、やはり大変でした。現在、分会の初期のメンバーがほとんど管理職になっているので、組合に対しての思いはとても強い職場だと感じています。ここ数年、組合員がぐっと増えて、団交の日には20人を超えている分会員が集まり、それぞれの思いを伝えます。結果することの大切さ、ねばり強く直接伝えることの大切さを感じます。この3月末の春闘の団交でも、みんなの発言が通じて、団交の中心で理事会より「〇、1ヶ月分の

一時金上乘せ」の提案がありました。「次の団交の日程を決めよう」とあきらめかけていた時の提案でした。この時の分会役員や分会員のみなさんをみていて安心しました。「みなと福祉会分会」には、積み重ねてきた財産があります。職場も増えてより一層大変になるとは思いますが、「つながらること・あきらめずに伝え続けること・働き続けたいと思いつけること」が大切だと思います。職員が、元気で働き続けたいと思っていなければ利用者や子どもたちの権利や生活は守れないと思います。

障害協議会や地本で出逢ったみなさんにもとても感謝しています。分会でも障害協議会でも盛大に送別会をしていただきありがとうございます。日々それぞれの職場でいろんなやりきれないことがあると思います。そんな時こそ、外へ出て、いろんな人とつながってください。力が湧いてきますよ、きっと。それから、子育て真っただ中の組合員のみなさん、今は100%仕事ができないかもしれませんが、でも子育てが落ち着いた頃に今の数倍の力を発揮する時が必ず来ますから、その時のためにも、今は子どもを通してつながらる縁をぜひ大切にしてください。私自身、自分が病気で働くことが

【シリーズ・名物組合員】

ぐみの木分会 三嶋 宏幸さん

子どもたちにも先生にも「ひろ兄」と呼ばれる彼、0歳児の担任を持つことになった時に「三嶋先生と呼ばなアカンよな」と話に出たのですが、やっぱり「ひろ兄」なのです。よちよち歩きのところから知っている古い先生からすると、「三嶋先生なんて呼べないよ。」という声も……。実は彼、無認可時代のOBでもあるんですね。

ちょっと時間があると、ゴソゴソと何やら作業を始め、お誕生会や行事の担当の時には作り物が必ず登場しています。なかなか凝った造りで、リアル感半端ないのか、不評なのか…。



中には怖がって泣き出す子も……。ちよつと腕白だけど、本当は怖がりのTくんをかまうのが大好きで、遅番のときなどかまっては喜んでる姿があります。そんな彼の趣味はツーリングと男同士の旅行らしいです。いい年して男同士でつるんでいる話がよく聞きます。彼にぐみの木に引き込まれた涼先生もその一人らしいですが。もう一つ気になるのは、彼が持っているものの、不気味さ。ぐみの木OBであるうちの娘曰く、彼のバッグだったり、Tシャツだったり、いろいろなものに登場するイラストが「気持ち悪〜」とのこと。でもこだわりのブランドだそうで、わざわざ遠方まで買いに行くそうです。

そんなひろ兄ちゃん、本当は気のいいお兄ちゃん(もうおじさん?)で、頼んだことはきっちりやってくれる頼りがいのある看護師の三嶋宏幸先生です。

分会長 田中 理華



障害協の仲間から「河辺さん、お疲れさまでした」とプレゼント

全国青年部と行ってきました！ 「東海地本ミステリーツアー」

こんにちは！東海地本青年部です。

青年部では、4月19日(土)に全国青年部の会議が東海で行われた後、全国&東海の青年の方たちを集め名古屋のご当地ミステリーツアーを行いました。この企画には事務局合わせて15名以上の参加がありました☆

まずは、熱田神宮にお参りをしに行きました。一人一人お参りした後、神宮内にある「願いが叶う」、また「美人になれる」というスポットを巡る予定でしたが、まさかの時間切れによる閉鎖で行けず...少し残念でした。いつかりベンジしたいです！

それから、金山の山ちゃんみんなでわいわい交流しながら手羽先やみそかつ、きしめんなど名古屋名物を食べ尽くしました。さらに、熱田神宮でGetした清め餅を食べたり、店長さんがちょっとした手品を披露してくれたり、時間も忘れて楽しく過ごせた

ように感じます。

このように東海地本青年部では、東海で働く青年たちが日頃の疲れを忘れて楽しく交流できる場を作っていけるような取り組みを企画しています！

さて、今回は新人歓迎企画として6月5日(木)の19時-21時で熱田祭りの花火を見ながら屋台風パーティをする予定です。労働会館東館5階のテラスを借りて、たこ焼きや玉せん、焼きそばやポップコーンなど、屋台にありそうな食べ物を作ってみんなで花火を鑑賞しませんか？

参加費は新人さんは500円、その他の方は1000円(子どもは無料)なので、各分会から新人さんを誘ってぜひぜひ参加してください☆

申し込み〆切は6月2日(月)で、参加の連絡は地本までです。みんなで楽しく交流して元気に6月を乗り越えましょう♪



今年も、こんなにたくさん仲間が増えました！

知ろう！つながろう！組合のなかま！(0) / 2014年グリーンフェスティバル グリーンフェスティバル

実行委員長

天白福祉会分会 板倉美苗

5月10日にグリーンフェスティバル(新入組合員歓迎会)を行いました。1月から計7回の実行委員会を開き、準備をしてきました。

まずは、テーマ決めから。やっぱりグリーンフェスは、新入組合員の人たちには、「組合ってこんなところだよって知ってもらいたい！」また「他職場の人た

ち同士がつながっていける場になれたらいいね」という思いから「知ろう！つながろう！組合のなかま！(0)」というテーマに決めました。

そして、毎年恒例の交流企画も、テーマにもあるようにできるだけ他職場の人同士が関わりあえるようにと、猛獣狩りゲームの色分けなどのアイデアを出し合い進めてきました。

そして当日。その場で加入してくれた8人を合わせて、67人の新入組合員の方が参加してくれ、合計で265人の仲間が集まりました！労働会館のホールがいっぱいになるほどの人数でとても賑やかな雰囲気でした。

各分会、支部の方たちが用意してくれた食事は、どれもとてもおいしそうで、いろんなところに行列ができていました。

実行委員がいろんなアイデアを出し合った交流企画で、新入組合員はジェスチャーゲーム。

ジェスチャー役になった人は恥ずかしがりながらも、企画が始まるともう真剣!!体全体でジェスチャーしてくれていたのが印象的でした。

また、全体での企画は猛獣狩りゲーム。司会の「同じ色の人としか組にはなれません」の一言で「えー!?!」と会場のみんなが動き出し、知らない人ともつながり、盛り上がりました。

限られた時間ではありましたが、皆さんに楽しんでいただけたかな、と思います。まだ最後の実行委員会もあるので、今回の反省もしつつ、来年にもつながっていきたいと思います。

次は組合学校(7/19)で会いましょう!!

【編集後記】

安部政権が打ち出した消費税増税から2ヶ月近くが経ちましたね。1000円の物を買うと1055円から1080円に、10000円の物を買うと10500円から10800円に。買い物をするたびに「高くなったな」と思う私です。少しの金額のことかもしれませんが、このモヤモヤした感じや、ため息が出ることは間違いないことですね。

このことは消費税問題だけでなく、私達は福祉労働者にとって同じよう

に身近なこと。来年度から導入される「子ども・子育て支援新制度」のことでも当てはまると思います。各法人や福保労の学習会、集会などで学ぶと同時に、危惧しながら反対署名も集めてきたと思います。市や県、国に市民の生の声を汲み取ってもらうことの難しさを感じると共に、学んではいるがまだ実態のわからない新制度のもとで保育をしていけるのだろうか。と福祉労働者の一員として不安に感じています。みなさんはどうですか？シノコ・デラックス